

「東金市第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要

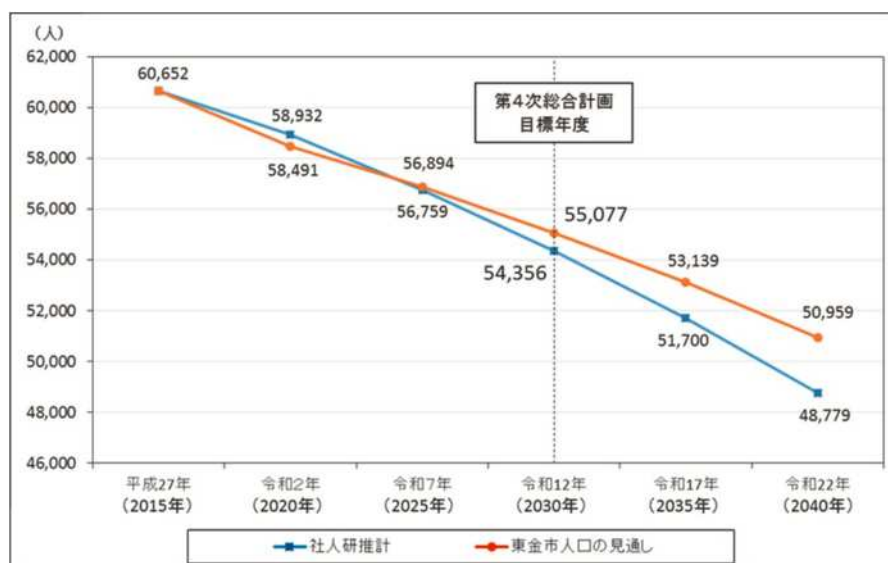
策 定 日 ２０２１年（令和３年）３月

戦略の期間 ２０２１年度～２０２５年度（５年間）

総合戦略は、「まち」に活力を取り戻し、人口減少に歯止めをかけることを目的に、市の最上位計画である総合計画の中のまち・ひと・しごと創生に資する施策や事業を総合戦略事業として位置づけ実施するものです。

1

東金市の人口の見通し



2

人口減少に対する取り組みの方向性

人口減少に対する取り組みの方向性

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| ①魅力あるまちをPRして人を呼び込む | → げんきづくり |
| ②子育てのしやすい環境を整える | → みらいづくり |
| ③住みやすいまちをつくる | → まちづくり |
| ④地域に雇用を創出し働きやすい環境を整える | → しごとづくり |
| ⑤地域間の連携を目指して | → きずなづくり |

目指すべき将来像

「豊かな自然と伝統を守り 未来へ続くMy City東金」

3

総合戦略の基本目標と施策

「東金市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」で示した人口減少に対する取り組みの方向性などを踏まえ、総合戦略では5つの基本目標（げんきづくり、みらいづくり、まちづくり、しごとづくり、きずなづくり）を設定し、これらに対する施策を次のとおり決めました。

げんきづくり for Vitalization ～魅力あるまちをPRして人を呼び込む～

- ・学園のまちの特色を活かし、市民と大学等教育機関が連携し、まちを活性化する。
- ・首都圏の近郊に位置する便利な立地特性を活かし、人が訪れたいくなるような魅力をPRする。
- ・地域の魅力を高め、地域力を底上げして、まちを明るく元気にする。

みらいづくり for Next Generation ～子育てのしやすい環境を整える～

- ・安全面や経済面から子育て世帯を支援する。
- ・出会いから子育てまで切れ目なく支援する。
- ・教育・保育の現場と地域・家庭が一体となって子どもを育てる。
- ・働きながら生み育てやすい環境をつくる。

4

まちづくり for Comfortable City ～住みやすいまちをつくる～

- ・時代の変化に適応した安全で便利なまちにする。
- ・市民や来訪者など多様な人が集まる拠点や魅力スポットをつくる。
- ・市と市民が協働して安心して住み続けられるまちをつくる。
- ・快適な住まいの場を提供し、新たな定住者を迎え入れる。

しごとづくり for Job Creation ～地域に雇用を創出し働きやすい環境を整える～

- ・豊かな地域資源の活用や新技術の導入により、時代が求める産業を地域から生み出す。
- ・人の流れを促し雇用を創出する新たな産業の導入・育成を図る。
- ・多様な選択肢が可能となるよう生活と仕事の両立に向けた取組みを進める。
- ・ニーズが高い健康・福祉部門を充実させながら雇用を創出する。

きずなづくり for Friendship ～地域間の連携を目指して～

- ・ともに生活する地域がひとつになり、水準を落とさずに効率的に運営する。
- ・便利で快適、安心・安全な暮らしを確保する地域のつながりと絆を深める。